



# 都城から 本格始動

## 新シーズンを見据える

年明けの都城はスポーツキャンプのシーズンです。先陣を切るかのように、1月にプロ野球選手の自主トレーニングが高城運動公園や都城運動公園でスタート。1月から2月に掛けて、サッカーJリーグの栃木SCやツエーゲン金沢が高城運動公園でキャンプインしました。今季は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一般公開は見送られましたが、選手らは、新シーズンを見据え、精力的に汗を流していました。

## 熱気に包まれた2つの球場

読売ジャイアンツの立岡宗一郎選手は、若手選手らとともに本市6回目の自主トレーニングを実施しました。また、セ・リーグ投手2冠とベストナインに輝いた中日ドラゴンズの柳裕也選手は、故郷の都城で自主トレーニングを初実施。若手選手らの指導のための「柳塾」も開校しました。

- ①高城運動公園で自主トレーニングする読売ジャイアンツの立岡宗一郎選手、松原聖弥選手、福岡ソフトバンクホークスの川原田純平選手
- ②都城運動公園で自主トレーニングする中日ドラゴンズの柳裕也選手、マルク選手、清水達也選手、石川翔選手、松本平優太選手、東北楽天ゴールデンイーグルスの西口直人選手

◎問い合わせ みやこんじょ PR課 ☎23-2615



柳裕也選手コメント  
故郷の都城で自主トレができてうれしい。温かく迎えてくれた人たちのためにも頑張りたい。

③高城運動公園でトレーニングするツエーゲン金沢の選手 ④ツエーゲン金沢とロアッソ熊本のトレーニングマッチ  
⑤高城運動公園でトレーニングする栃木SCの選手